

Vol.99 No7  
2009.4.16

# 農職組ニュース

茨城大学農学部  
労働組合

## 組合臨時大会のご案内

やさしい緑が目まぶしい季節を迎え、職場も新たなスタートをしています。組合も5月に定期大会を控えています、「労働協約」の件で今期中に大学に提出いたしたく、臨時大会でご承認を得たいと下記のとおり臨時大会を開催いたします。大会成立へ皆さまのご出席をよろしく願いいたします。

### 記

日時： 4月23日（木） 12:00~13:00

場所： 第一会議室

議題： 労働協約、この間の団体交渉報告  
その他

★ お弁当を準備いたします

## メーデーに参加を！

どなたでも参加できます。

第80回筑波研学園都市圏統一

働くものの祭典！

5月1日（金）9:30~

交通費・昼食費付

つくば中央公園（バスターミナル横）

## 団体交渉後、大学提案の地域手当問題への回答 3月27日提出！

平成21年度以降の地域手当支給割合の改定に関して、大学側が確認書の合意を求めたのに対し、水戸は「通知」、工学部は「意思表示」そして当組合は「回答」という形で大学に提出しました。組合としての回答は以下のとおりです。

### 記

1. 当組合は、大学が今回提案する3.5%支給への改定はあくまで「暫定的な措置」であることから、これを否定しない。
2. 当組合は、あくまでも地域手当4%を要求する。
3. 大学は2009年の地域手当4%の早期支給を目指し、誠意ある対応をとるべきである。

## 就業規則制定および一部改正についての意見書 4月14日提出！

10項目の就業規則中の1項目です。組合としての意見書は以下のとおりです。

### 意見書

就業規則制定および一部改正に関し、農学部労働組合として下記のとおり意見を提出いたします。

1. 「国立大学法人茨城大学博士特別研究員の雇用及び賃金に関する規定」について
  - (1) 博士学位取得者としてはかなり低額で、生活費にも十分とは言えない賃金（年棒）設定であり、報酬面での魅力は無い。従って経歴面でのメリット、すなわち社会的に1年間（100/100）の研究経歴として認められる制度にするよう、十分に配慮するべきである。
  - (2) (1)に関連して、本特別研究員の経歴が100/100の経験年数に換算されるかどうかの判断資料として、本規定が引用される可能性が高い。従って、冒頭の第1条で「パートタイム職員就業規則に基づく」とすることは、本特別研究員の経歴が過小評価される懸念があるため不適切であり、別の規定とした趣旨をとるべきであると考えます。
2. その他の件について、特に意見はありません。